

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2014年	9月	設立後		満3年	法人登記		年		月
法人格/ふりがな	法人格名		どうするしぜんいのちのくらしけんきゅうかいぎ							
団体名	「どうする！自然・いのち・くらし」研究会議									
代表者氏名	佐々木篤信 片山玲子 渡部よしの					役職	共同代表			
活動拠点 所在地	郵便番号	965-0044								
	住所	福島県会津若松市七日町6-18 アイパッセ2階								
団体TEL	0242-58-3507				FAX	0242-58-3507				
URL	http://eki-fueki.sakura.ne.jp/do-kaigi/				メールアドレス	masui3507@agate.plala.or.jp				
活動エリア	会津									
活動分野(テーマ)	その他									
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション 等)	<p>本会議は、科学、宗教、芸術・スポーツ、医療、福祉、経済、哲学・倫理など人類のすべての英知(成果)から学び、市民の未来への選択の一助となるよう努めます。本会議は、異なる意見や考えを相互に認め合い、共有する「普遍的価値」を見出す努力を怠りません。本会議は、多様な組織・団体・個人と共生・連携しながら、永続的かつ持続可能な豊かな社会を目指します。</p> <p>本会議は、「自らの生き方」と「人づくり」を会員の社会活動の実践と捉え、市民に依拠して活動します。学習の成果は地域社会に還元します。本会議は、前述の目的に反する、「自由」「平和」「人間愛」を脅かすあらゆる行為と戦います。</p>									
直近3年の主な 事業 (実績)	○「原発と人間」市民フォーラムの開催									
今年度主な事業 (取組み)	○上記活動を継続しています。									
役員・会員	役員	理事/監事	15/2人	正会員	49	個人49/団体				
前年度収入(決算)	2,830	千円								
地域へのメッ セージ	<p>原発は、紛れもなく人類の未来に禍根を残すものとなりました。この事実をいかにとらえ日常をどのように未来へつなげるべきか、私たち自らの生き方が問われています。私たちは、「自然」「くらし」と結び付け「いのち」を考え続けます。</p>									

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

勉強する課題が制度や法的な問題へと移行しつつあります。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

事務局体制を整えることが課題です。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

会費、参加費だけではまかないきれないので、取組み内容によっては県のサポート事業に提案などを考えています。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

法人格はとりません。

e. 活動への福島の復興の影響

学習することが会の本来の活動です。学び、気づき、それを他の活動の場で活用してもらいたいと考えていますので、大きく変化することはありません。状況に応じて、学習内容を変えながら継続して行きます。